

アドバンスキット

「走る」「曲がる」「止まる」の走行性能の違いを体験できる組換えキット

- インホイールモーターコンバージョンキット
- ブラシレスモーターコンバージョンキット
- タイヤ&ホイールコンバージョンキット
- ダンパーコンバージョンキット
- アライメント調整キット
- ギヤ比変更キット



期待できる学習項目

様々な組換えキットを用いることで、それぞれの基本構造を学ぶとともに、部品の果たす役割をより深く理解できます。これにより、商品開発や企画、技術開発力を養えます。
※組換えキットによっては、スタンダードキットのPIUS車両本体以外にPIUS48Vが必要です。

PIUSとは

PIUSは3つの目的を持って開発されました。教材用のほか、教育機関や企業向けの研究・開発のベース用と、小さなお子様から、大人の方まで組立、試乗を体験できるイベントのコンテンツです。



一関工業高等専門学校機械工学科澤瀬研究室(創・零)

研究・開発のベースとして

構造が簡易なことから研究・開発のベースとして使用できます。また、部分単位でお客様のニーズに応じた専用のチューニング、カスタマイズを施し提供することも可能です。

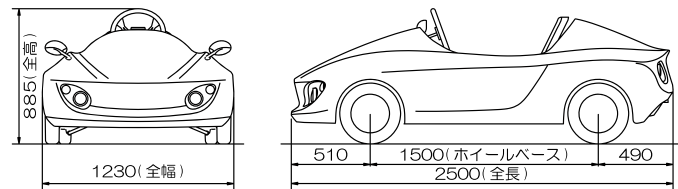


岩手大学 × 岩手県立大学EV High School(高校生向け)

地域貢献活動、共育体験として

教材で学習した受講生が講師となり、地域の中・高校生へモノづくり体験講座を開催することで、教えることを学び、また、地域との交流を深めることができます。

主要諸元表		
駆動形式		ギヤ減速式後輪駆動
寸法・重量	全長/全幅/全高	mm 2500/1230/885
	ホイールベース	mm 1500
	トレッド FR/RR	mm 1130/920
	最低地上高	mm 120
	車両重量	kg 220
性能	乗車定員	名 1
	最小回転半径	m 3.4
原動機	一充電走行距離	km 25
	種類	直流モーター
バッテリー	定格出力	kW 0.6
	種類	鉛電池
	電圧	V 36
走行装置	電池容量	Ah 38
	サスペンション形式	前/後 ダブルウィッシュボーン/リジッドアックス
	主ブレーキ形式	前/後 ディスク/ディスク
	タイヤサイズ	前/後 3.00-10



問合せ先

WEB: www.pius-kitcar.com

MAIL: info@pius-kitcar.com

TEL: 03-3524-8268

株式会社 モディー マーケティング 岸間
(受付時間: 土日祝を除く 10:00~18:00)

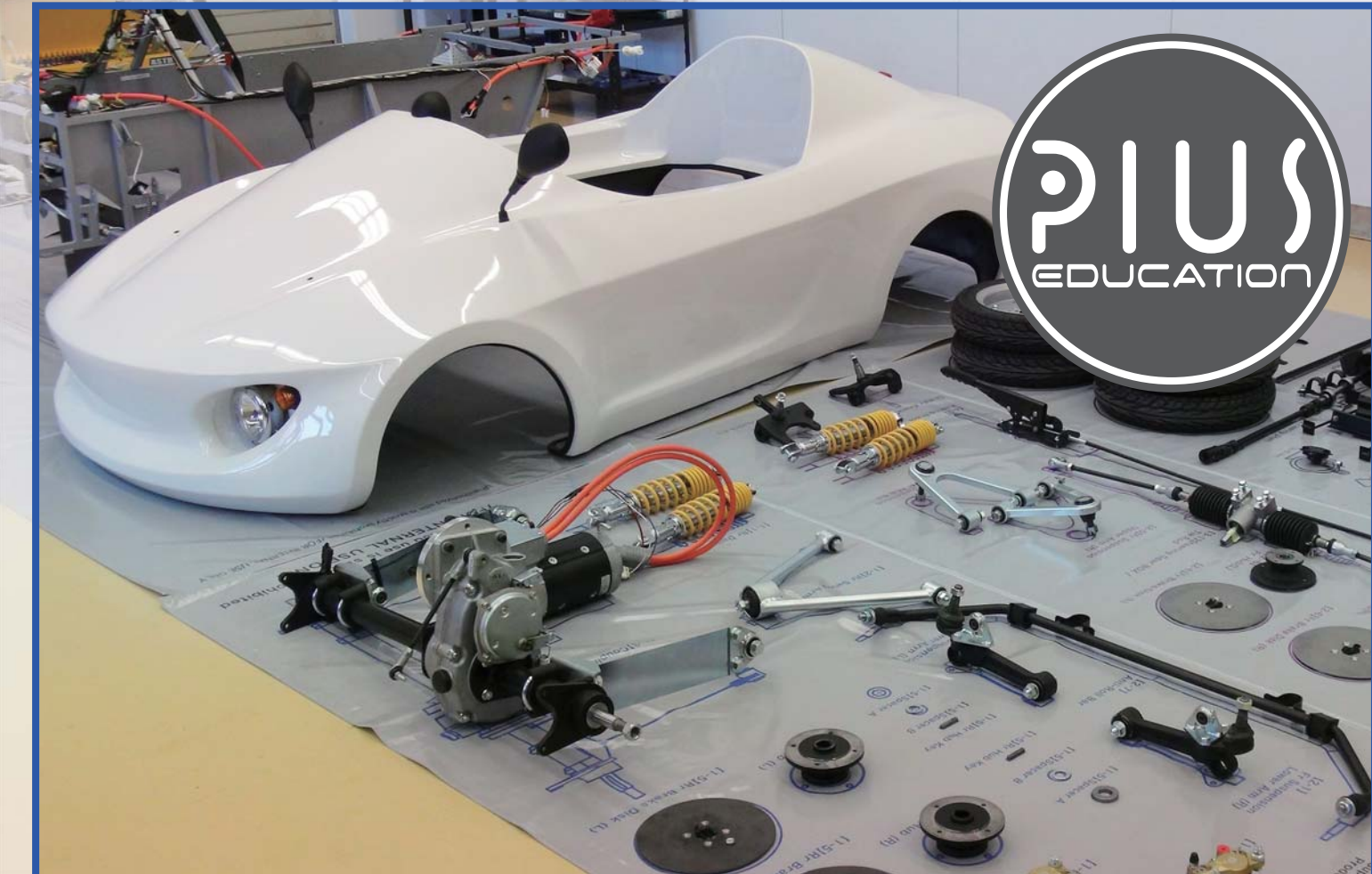
ADDRESS:

株式会社 モディー
〒021-0852 岩手県一関市宇沢 297-14



発売元
株式会社 村上商会
開発・製造元
株式会社 モディー
監修
一関工業高等専門学校

・PIUS(ピウス)は(株)モディーの商標登録です。
・製品の仕様は、予告なく変更する場合がございます。



次世代モビリティ開発者の為の 実践型 トレーニングキット PIUS ピウス エデュケーション ver.



対象範囲: 高専、大学、工業高校、自動車大学校、専門学校、企業エンジニア



座学と実習により自動車の基礎構造と技術、EVの仕組みを学び、モノづくりにおける基礎知識、考え方を習得できる、次世代エンジニアを育成する実践型教材

スタンダードキット

PIUSエデュケーションVer.による授業カリキュラムは、6コマ(1コマ100分)の講義、3コマの分解実習、3コマの組立実習で構成されています。

授業カリキュラム(工業高等専門学校や大学の学部教育向け) ※3学期制授業への対応も検討しています。

<p>6 講義</p>	<p>基礎講義 安全[Safety]・快適[Comfort]・環境[Environment](SCE)の設計の考え方と、自動車開発の歴史を通じてその事例を学びます。</p>	<p>使用教材</p>  <p>PIUS にみる 車両工学概論教科書 (B5)</p>
<p>3 分解</p>	<p>チーム活動など、 総合力の発揮を行う演習形式 分解作業/組立作業は全学科で必修となります。この作業を通じてSCEの考え方を体験しより高度な開発実験へ展開することの基盤を築きます。</p>	<p>使用教材</p>   <p>分解 / 組立マニュアル(A4) PIUS 車両本体</p>   <p>工具セット (ジャッキ付き) 作業マット / 部品マット</p>
<p>試験等評価 JABEE基準に対応</p>	<p>講義習得レベルはJABEE(日本技術者認定機構)の認証に対応しています。</p>	

教材オプション(見える化教材) 基礎教育で、より学びを円滑に進め、深めるためのオプションを用意しています。

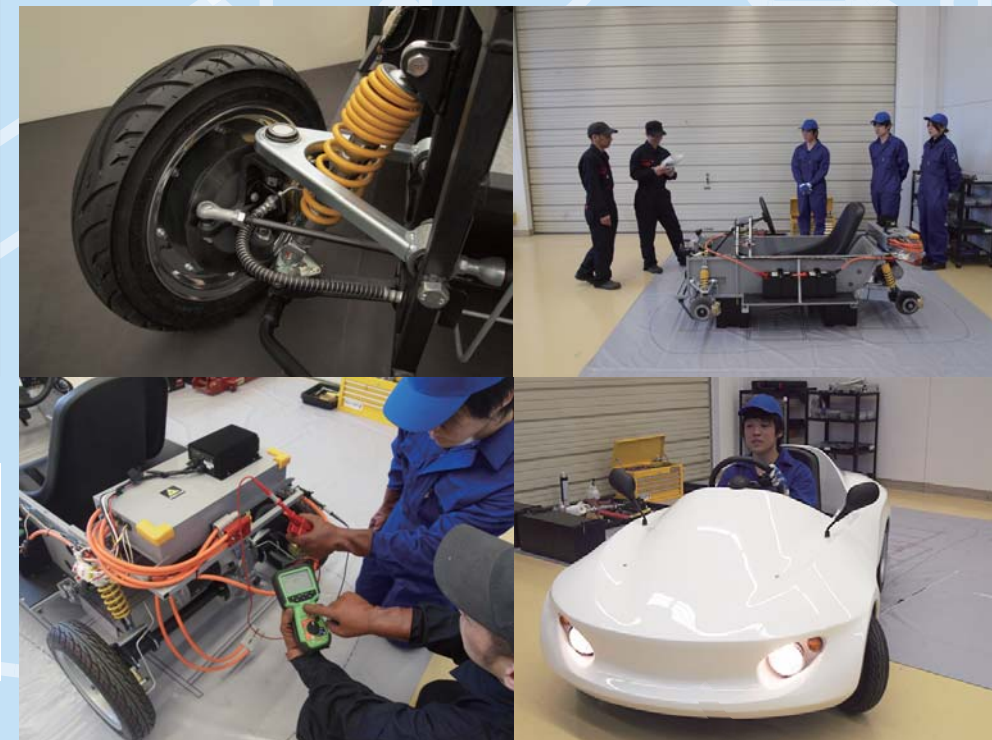


実技講義で自動車の基本構造と技術を習得

分解行程において習得できる学習項目



組立行程において習得できる学習項目



- 5S 活動の基礎
- 自動車の部品構成
- 工具の使い方
- 実作業の対応能力
- チームワークの重要性
- 作業時における安全性(電気作業等)

分解や組立は工具を使用して行います。実際に工具を持ち、使うことで、工具の使い方を学びます。そして、どのような部品で自動車が構成されているか、部品点数がどれほどなのかを知ることができます。一人では行いきにくい作業も発生します。作業におけるチームワークの重要性、部品の取扱いなどの安全性についても学ぶことができます。

- 生産管理の基礎
- 各構成部品の役割
- 自動車の基礎構造
- 作業計画 / 手順の重要性
- 電気の基礎知識
- 試乗体験

分解した PIUS を再び組立することで、個々の部品がなぜ必要なのか、どのような働きをするのかを学びます。また、分解作業を得てからの組立作業では、効率よく作業を進めるための作業計画や、手順を学生たちに立案させることで、計画や手順などの事前準備の重要性を学びます。そして、電気の安全確保と基礎技術を組み立てながら学び、自ら組立た PIUS を試乗することでモノづくりの醍醐味を体験できます。

自動車に関する知識を得るだけでなく、モノづくりの大切さ、仕事の基礎を身に付け、未来のエンジニアを育てることができます。